



はしがき

| | | | |
|----|--|--|-----|
| 1 | | 基礎理論白取祐司 1 平野龍一「刑事訴訟法の基礎理論」(1960~1961年)同『訴因と証拠』(有斐閣、1981年) 1頁以下所収 | 1 |
| 2 | | 歴史的分析川崎英明 16 小田中聰樹「刑事訴訟法の歴史的分析」(日本評論社、1976年) | 16 |
| 3 | | モデル論福島 至 29 田宮裕『刑事訴訟とデュー・プロセス』(有斐閣、1972年) | 29 |
| 4 | | 弁護論岡田悦典 43 高田昭正『被疑者の自己決定と弁護』(現代人文社、2003年) | 43 |
| 5 | | 検察官論新屋達之 58 川崎英明『現代検察官論』(日本評論社、1997年) | 58 |
| 6 | | 裁判官論渕野貴生 71 小田中聰樹「刑事司法論の基礎視点——田宮裕著『刑事訴訟とデュー・プロセス』を読んで」同『現代刑事訴訟法論』(勁草書房、1977年) 277頁以下所収 | 71 |
| 7 | | 捜査構造論緑 大輔 85 平野龍一「捜査の構造」同『捜査と人権』(有斐閣、1981年) 67頁以下所収 | 85 |
| 8 | | 令状主義高田昭正 100 井上正仁『捜査手段としての通信・会話の傍受』(有斐閣、1997年) | 100 |
| 9 | | 被疑者取調べの性質論高内寿夫 113 多田辰也『被疑者取調べとその適正化』(成文堂、1999年) | 113 |
| 10 | | 取調べと防御権正木祐史 126 小坂井久『取調べ可視化論の現在』(現代人文社、2009年) | 126 |

- 11 | 別件逮捕・勾留……………京 明 138
川出敏裕『別件逮捕・勾留の研究』（東京大学出版会、1998年）
- 12 | 身体拘束と接見交通権……………辻本典央 153
三井誠「接見交通問題の展開(1)～(5)」法律時報54巻3号・5号・7号・8号(1982年)、55巻3号(1983年)ほか
- 13 | 検察官の訴追裁量……………葛野尋之 168
三井誠「検察官の起訴猶予裁量——その歴史のおよび実証的研究(1)～(5・完)」法学協会雑誌87巻9＝10号(1970年)、91巻7号・9号・12号(1974年)、94巻6号(1977年)
- 14 | 起訴独占主義とその制御……………水谷規男 182
①三井誠「検察審査会制度の現状と課題」法律時報50巻9号(1978年)8-14頁
②村井敏邦・高山俊吉・二瓶和敏編『検証 付審判事件』（日本評論社、1994年）
- 15 | 証拠開示……………指宿 信 194
酒巻匡『刑事証拠開示の研究』（弘文堂、1988年）
- 16 | 審判対象論……………富田 真 207
平野龍一「訴因概説」同『訴因と証拠』（有斐閣、1981年）所収
- 17 | 証拠の関連性……………大久保隆志 223
光藤景皎「証拠の関連性について——『条件付関連性』概念の提唱」同『刑事証拠法の新展開』（成文堂、2001年）所収
- 18 | 科学鑑定……………徳永 光 237
浅田和茂『科学捜査と刑事鑑定』（有斐閣、1994年）
- 19 | 自白法則……………関口和徳 252
田宮裕「取調と自白法則」同『捜査の構造』（有斐閣、1971年）281頁以下
- 20 | 伝聞法則……………伊藤 睦 265
平野龍一「伝聞排斥の法理」（1964年）同『訴因と証拠』（有斐閣、1981年）220頁
- 21 | 共犯者の自白……………上田信太郎 277
小早川義則『共犯者の自白』（成文堂、1990年）
- 22 | 違法収集証拠……………中島洋樹 291
井上正仁『刑事訴訟における証拠排除』（弘文堂、1985年）

| | | |
|----|--|---|
| 23 | | 証明の権利 笹倉香奈 306 田淵浩二『 証拠調べ請求権 』（成文堂、2004年） |
| 24 | | 証拠評価 豊崎七絵 321 ①守屋克彦『 自白の分析と評価——自白調書の信用性の研究 』（勁草書房、1988年） ②渡部保夫『 無罪の発見——証拠の分析と判断基準 』（勁草書房、1992年） ③木谷明『 刑事裁判の心（新版）——事実認定適正化の方策 』（法律文化社、2004年） |
| 25 | | 事実認定（構造）論 田淵浩二 337 豊崎七絵『 刑事訴訟における事実観 』（日本評論社、2006年） 中川孝博『 合理的疑いを超えた証明 』（現代人文社、2003年） |
| 26 | | 裁判の効力 加藤克佳 351 田宮裕『 一事不再理の原則 』（有斐閣、1978年） |
| 27 | | 控訴審 斎藤 司 366 後藤昭『 刑事控訴立法史の研究 』（成文堂、1987年） |
| 28 | | 再審 中川孝博 381 鴨良弼編『 刑事再審の研究 』（成文堂、1980年） |
| 29 | | 簡易手続 宮木康博 396 福島至『 略式手続の研究 』（成文堂、1992年） |
| 30 | | 裁判員制度 三島 聡 409 杉田宗久『 裁判員裁判の理論と実践〔補訂版〕 』（成文堂、2013年） |